

表-6. 3. 6 車乗入れ部のインターロッキング舗装の標準構造 (単位: cm)

構成	インターロッキング ブロック層	サンドク ッション	路 盤		舗装厚
			粒度調整碎石 (M-40)	再生クラッシャ ラン (RC-30)	
使用材料	普通インターロッキ ングブロック	敷 砂			
A~C型	8	2	10	10	30
D型	8	2	10	15	35
E型	下記の(2)②を参照のこと。				

車乗入れ部では、上記の一般部での留意点の他に、下記のこと留意すること。

- ① 車乗入れ部では、透水性舗装としない。
- ② E型の切下げ構造は、特殊なものとして原則的には設置しない。しかし、車道幅と自動車の回転半径の軌跡等を検討したのであれば、必要最小限の切下げ延長で設置するものとする。この場合は、乗入れ車両による埋設物等への影響防護および舗装構造を別途検討する。
- (3) 施工上の留意点
 - ① 路床、路盤の支持力が不均一であると、ブロック間の段差や不陸が生じやすいので、路床、路盤は十分に転圧し、均一に仕上げる。部分的な高さや厚さの調整をサンドクッションで行うと、インターロッキングブロック舗装の性能が早期に失われるので、これらの調整はできるだけ路盤で行い、サンドクッション面は一様に仕上げる。
 - ② 敷砂の敷均し時の余盛厚さは、路盤の使用材料によって路盤に食い込む量が異なるので調整する。敷砂は、原則として転圧する。
 - ③ ブロックの敷設は、割付図を基に始点となる基準線、目地ラインを合わせ正確に敷設する。
 - ④ ブロックの目地幅は、定規を用いるなどして所定の幅となるよう調整する。
 - ⑤ 歩道の切下げ部や勾配が大きく変化する箇所では、ブロックの目地間隔が大きく開かないように、ブロックのすり合わせを行い敷設する。
 - ⑥ 排水口、マンホールなどの周囲では、雨水などによる水たまりができないように十分注意して施工する。
 - ⑦ ブロック敷設後、敷砂層の締め固めとブロックの不陸を調整するために、ブロックの表面をコンパクタ等により十分に転圧する。
 - ⑧ ブロック相互間のかみ合わせ効果を高めるために、目地に目地砂を十分充填しなければならない。目地詰めは、乾燥した細目砂をほうき、デッキブラシなどで掃き込み、コンパクタ等を使用して、ブロックの表面まで均一に締め固まるように振動転圧しながら、目地に砂が十分に充填されるまで繰り返す。
 - ⑨ ブロック間の段差は、3mm以内とする。

歩道舗装工 (厚 18 cm)

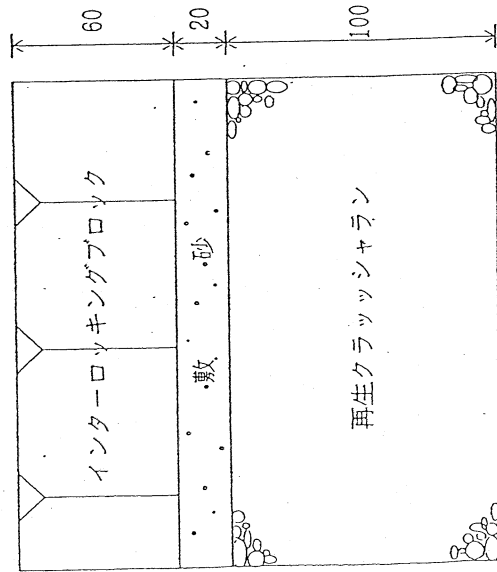
(非透水性)

名称	使用材料	舗装構成	使用機械	舗装厚	備考
表層工	インターlockingブロック			6	
敷砂工	しゃ断層用砂			2	
路盤工	再生クラッシュラン (RC-30)			10	
舗 装 厚 合 計					
					18

材 料 表

材	料	形	状	数	量	単 位
インターlockingブロック		一般部用		100.00		m ²
敷砂		敷、目地砂共		2.50		m ³
再生クラッシュラン		RC-30		12.50		m ³

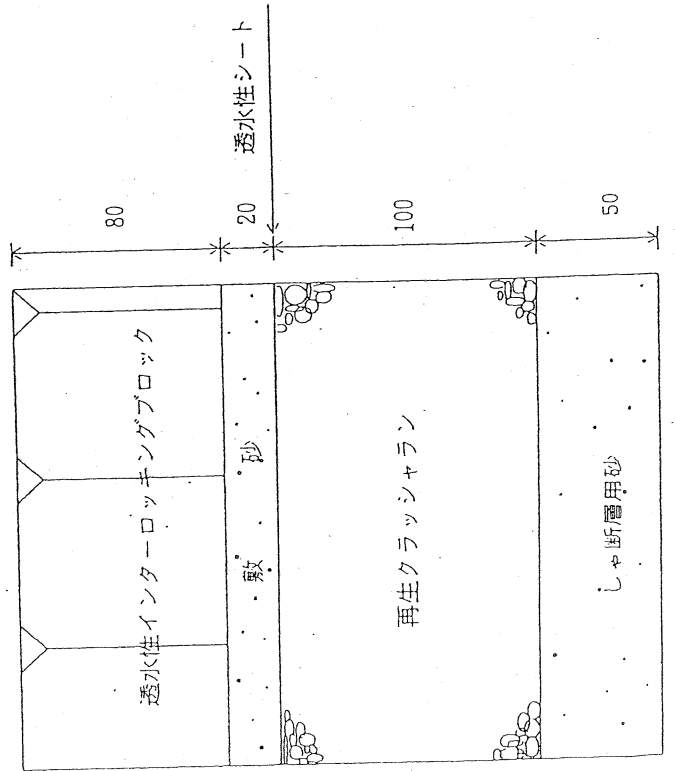
100 m²当り



歩道舗装工 (厚 25 cm)

(透水性)

名称	使用材料	舗装構成	使用機械	舗装厚	備考
表層工	透水性インターlockingブロック			8 cm	
敷砂工	しゃ断層用砂			2	
	透水性シート			-	
路盤工	再生クラッシュラン (RC-30)			10	
	しゃ断層用砂			5	
舗装厚合計					
25					







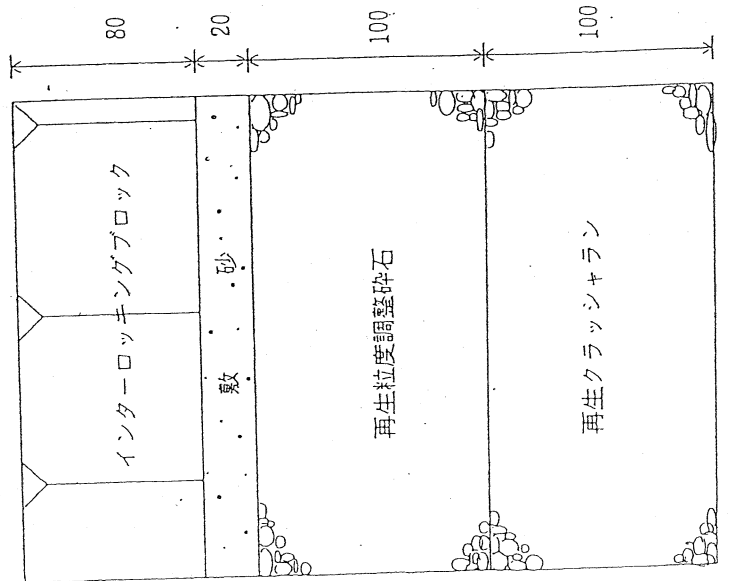
材料表

100㎡当り

材料	形状	数	量	単位
透水性インターlockingブロック	一般部用	100.00	0.00	㎡
砂	敷、目地砂共	2.50	0.50	㎡
透水性シート		6.00	0.00	kg
再生クラッシュラン	RC-30	12.50	0.50	㎡
砂	しゃ断層用	6.25	0.25	㎡

歩道乗り入れ舗装工 (厚30 cm)

名称	使用材料	舗装構成	使用機械	舗装厚	備考
表層工	インターロッキングブロック			8 cm	
敷砂工	しゃ断層用砂			2	
路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40)			10	
路盤工	再生クラッシュラン (RC-30)			10	
舗 装 厚 合 計					
30					



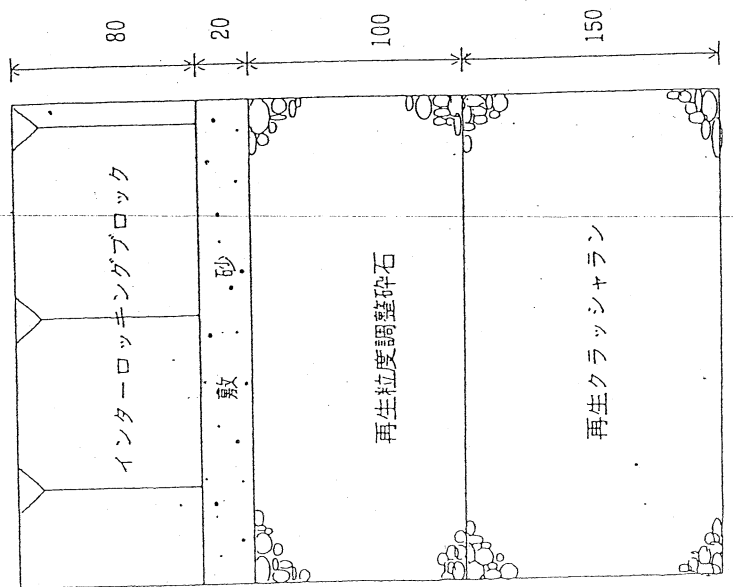
材 料 表

1000㎡当り

材	料	形	状	数	量	単 位
インターロッキングブロック		一般部用		100.00	0.00	㎡
砂		敷、目地砂共		2.50	0.50	㎡
再生粒度調整碎石		RM-40		12.50	1.25	㎡
再生クラッシュラン		RC-30		12.50	1.25	㎡

歩道乗り入れ舗装工 (厚 35 cm)

名称	使用材料	舗装構成	使用機械	舗装厚 cm	備考
表層工	インターlockingブロック			8	
敷砂工	しゃ断層用砂			2	
路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40)			10	
路盤工	再生クラッシュラン (RC-30)			15	
舗 装 厚 合 計					35



材 料 表

100㎡当り

材	料	形	状	数	量	単 位
インターlockingブロック		一般部用		100.00	㎡	㎡
砂		敷、目地砂共		2.50	㎡	㎡
再生粒度調整碎石		RM-40		12.50	㎡	㎡
再生クラッシュラン		RC-30		18.75	㎡	㎡